

File 05 養老川のほとりに佇む家庭的なおもてなしの宿  
**養老渓谷温泉郷**

泉質…ナトリウム塩化物・炭酸水素塩泉  
効能…神経痛・筋肉痛・関節痛・うちみ・きりきり  
ず・やけど・慢性婦人病など

ヨウ素を含む茶褐色の湯は「黒湯」と呼ばれ、肌がすべすべになると評判。都会の喧噪から離れた山あいの静寂に包まれた宿で、渓谷のせせらぎを聞きながら、時を忘れのんびりと過ごしてみよう。

**市原エリアの温泉宿**  
いずれも黒湯系自家源泉がメイン

**喜代元(きよもと)**



宿自慢の食事は、春から初夏は山菜やブランド肉『米の娘ぶた』の陶板焼き、夏は鮎、秋から冬にかけてはキノコや豆乳鍋など。効能豊かな黒湯は「貸切風呂でゆったり」と。18時30分から貸切のプライベートタイムを設定(宿泊者のみ。制限時間は30分)。市原市戸面397-3 ☎0436-96-0345  
ご宿泊 1泊2食付 11,000円(税別)～  
日帰り入浴 おとな料金1,000円(税込)  
ご利用受付時間(目安)11時30分～13時30分  
詳しくはお問い合わせください。  
<http://www.ki-yo-moto.com/>

**食べる温泉宿 鶴乃家(つるのや)**



宿自慢の四季山海・房総料理をご堪能ください。スタンダードコース 鴨しゃぶ グレードアップ すっぽん鍋 かずさ牛の陶板焼き／別注料理予約OK  
19:30からお部屋ごとの黒湯の貸切入浴あり(45分間)。市原市戸面327 ☎0436-96-0500  
ご宿泊 1泊2食付 9,800円(税込)～  
<https://www.onsen-tsurunoya.com/>

**注目! ドームコテージ 森のきのこ**  
養老渓谷駅から梅ヶ瀬渓谷方面へ1.2km。ドーム型の建物。1棟のみ貸切(収容3～4名)で宿泊のみ。エアコン、トイレ、バス、冷蔵庫、電子レンジあり。BBQ設備や電動自転車、ジュース自販機あり。食材は持参ください。市原市折津1143-8 ☎田中まで ☎080-9363-0125

**養老渓谷駅前の足湯**  
「ウォーキングの足の疲れがとれた」「散歩中にリラックスできる」と来訪者に人気の足湯。鉄道利用者、養老渓谷駅駐車場利用者は無料で利用できます。その他の方は養老渓谷駅で入場券(大人140円、子ども70円)を購入して利用。タオル 1本100円(養老渓谷駅で販売) 平日12時～16時30分 土曜・日曜・祝日11時～17時

人気プロダクション『外国人日記』部門1位!! 出版社からのオファーで書籍化『日本人の知らない美しい日本の見つけ方』(サンマーク出版)発行  
市原市在住 **デイモン・ベイさん**  
※このインタビューは2016年当時のものです。  
「はじめまして。市原市在住の写真家、デイモン・ベイと申します。日本で活動しているニュージャーランド人写真家で、教師でもあります。私が最初に来日したのは1991年で、市原市に移り住んでちょうど10年になります。私の被写体は主に、身近にある房総の美しい自然や里山の風景たちです。市原市が美しいということは、写真を撮られている人達の多くがご存知ですが、一般的にあまり知られていないようです。市原市には国分寺を代表とした古くからのすばらしい歴史があり、少し都市部を離れると、昔ながらの美しい日本の風景があふれています。都会から市原市に移動してくる際には、頭上にある空がどんどん広がってくる様子を実感することができます。昨年、私は美しい日本を紹介する写真集を出版しました。日本全国で撮影した写真の中から、本に掲載する写真を選んだのですが、結果的に掲載写真の半分は市原市内で撮影したものとなりました。市原市へは都心から、電車でも車でも1時間ほどでアクセスできます。もし週末の予定が未定でしたら、ぜひ市原市へ美しい日本の風景を探しに来てください」

File 04 「養老渓谷エリア」大小様々な滝と溪流、新緑や紅葉など四季を通じて大自然を満喫できる  
**梅ヶ瀬～大福山ハイキングマップ**

※令和2年2月20日現在、「梅ヶ瀬～大福山ハイキングコース」は、台風による倒木等で通行できません。安全が確認できていないため、封鎖措置を取っています。封鎖解除につきましては、復旧の目途がつき次第、市ホームページ等でお知らせいたします。

市原市最南部に位置する養老渓谷。標高292mの大福山は房総丘陵のほぼ中央に位置し、ちば眺望100景に選ばれており、山頂の展望台からは360度パノラマ状に眺望が満喫できます。気軽に自然に恵まれた低山歩きや渓谷が堪能できると人気の『梅ヶ瀬～大福山ハイキングコース』は、市外県外から大勢のハイカーや観光客が訪れます。特に秋は関東で最も遅い紅葉が有名で、見頃は11月下旬頃～12月上旬頃。また、冬、梅ヶ瀬渓谷の浸食崖にできるつららも見応えがあり、春から秋にかけては水遊びもできることから、梅ヶ瀬から大福山周辺は年間を通じて楽しめる観光スポットとしてリピーターも多いエリアです。

※梅ヶ瀬渓谷は未舗装で沢の浅いところを渡って進むような箇所もあります。濡れても大丈夫な靴で歩きましょう。  
☎養老渓谷駅前観光案内所 ☎0436-96-0055  
④火曜(祝日の場合は営業し、翌平日休)、年末年始、1・2・6月の水・木曜  
館山道市原ICから約32km、約50分。  
圏央道木更津東ICから約19km、約25分。



**梅ヶ瀬茶屋駐車場の管理者 山上 幸子さん**  
「2012年春に、梅ヶ瀬渓谷で世界最大のトドの化石が発見され、2015年冬には「トドの化石を見つけよう」という観察会が開かれたり、溪流沿いのガケに卵を生む珍しいタガエルの観察会が開かれたりとハイキングだけでなく、楽しみ方もいろいろありますよ」

コース「見晴らしの道」沿いでシタケの天日干しをする **田村 源三郎さん**  
「展望台までの道からも眺めのいい場所がたくさんあるので楽しんで歩いてください」

**大福山北部のハイキングコース**  
ハイキング好きな健脚の方が楽しめるコース。大福山展望台近くにある駐車場の所々にも2カ所の出入口があります。山道を下りて谷へ向かい沢沿いを歩く、大福山～梅ヶ瀬コースに近い雰囲気。見どころはコース奥にある大きな洞穴です。是非、新しいコースを歩いてみませんか。  
☎千葉県自然保護課 ☎043-223-2971  
☎市原市環境管理課 ☎0436-23-9867